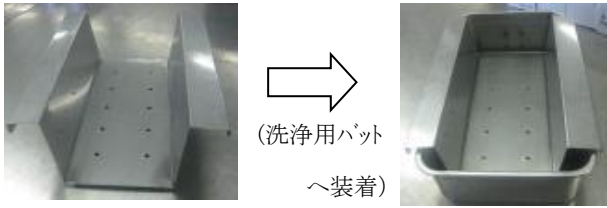


日塗工 整理No.		2016-17		労働災害状況調査表	
発生会社 事業所					
災害発生日時		2015年 8月 24日(月) 14時 00分 天候(晴れ) 温度(℃)湿度(%)			
災害区分		☒ 不休災害 休業災害 (休業:△日)			
被災者	部門	技術部門		雇用形態 ☒ 正社員、派遣、契約、その他()	
	年齢	27 歳	性別: ☒ 男 女	勤続年数 8年 ヶ月	経験年数 年 1.5ヶ月
	傷病名	病名 (炎症)			
	傷病部位	左眼			
災害発生状況	① 塗装実験の前工程として鋼板の溶剤脱脂を行っていた。		状況概略(写真orイラスト)		
			【作業状況】		
	② 洗浄バット手前に設置していたマグネットに勢いよく鋼板が引き寄せられ、洗浄用バットに貼り付いた。		 溶剤 鋼板 マグネット		
	③ その際、作業者に溶剤が飛散し、保護メガネ下の隙間から溶剤が目に入った。				
	鋼板が横長の状態で跳ね上がったため、飛散した溶剤の量が多かった。(通常は縦長の状態で洗浄している)		【対策用ガイド】		
					
	災害の型※1) : 8 有害物との接触		作業の形態 ☒ 定常、非定常、その他()		
	起因物: 鋼板		特記事項 特になし		
原因分類	1.人的要因(man): 特に無し (不慣れな作業だが、初めてではなかった)				
	2.物に関する要因(machine): 保護具不適・設備(マグネット)使用方法不適				
	3.環境要因(media): 特に無し				
	4.管理的要因(management): 作業標準無し (口頭で作業手順のみ教育)				
対策	① 塗装前の鋼板洗浄作業時には、保護ゴーグルを着用する。				
	② マグネットは、作業者と反対側に設置して作業する。				
	③ 当該作業の作業標準を作成し、遵守する。				
対策	④ 鋼板が縦長になるように、当該サイズのガイドを作成して使用する。(写真参照)				
	対策分類※2): 1-2 災害・事故の想定と対応、1-6 教育、2-1 マネジメント、2-4 危険認識				

※1) ①から選択

※2) ②から選択 (複数可)